



# CSRへの取組み

2006年度CSR行動計画の実施状況の自己評価とCSR報告書アンケートなどにより収集したステークホルダーの評価を総合的に勘案し、2007年度CSR行動計画を策定しました。

2006年度については、概ね計画どおりにCSRへの取組みを実施できましたが、2007年度については、取組みを一層推進するため、CSRへの取組みの進捗状況を示す定量的な指標を各項目に設定のうえステークホルダーに示すことにしました。

## ▼2007年度CSR行動計画

項 目		2006年度の主な活動実績
CSRマネジメントサイクルの確立	CSRマネジメントサイクルの確実な実施	○CSR推進会議の開催(3回/年) ○全社員対象のCSR報告書説明会の実施
	グループ会社のCSRへの取組推進	○「グループCSR推進部会」の設置・開催
コンプライアンス経営の推進	法令遵守の徹底や企業倫理に則った公正な事業活動	○コンプライアンス行動指針の改定 ○九電グループでのコンプライアンス経営の推進 ○コンプライアンス意識向上策の実施
	個人情報保護など情報セキュリティ体制の強化	○全社員対象のeラーニング教育の実施 ○暗号化ソフトの全PCへの導入
経営の透明性確保に向けた情報公開の一層の推進	情報公開推進体制等の整備・充実	○携帯端末向け非常災害時停電情報提供の全エリア拡大
	株主・投資家ニーズを踏まえたIR活動の推進	○経営層による個人投資家向けIR説明会・機関投資家訪問等の実施
	原子力関係情報の適宣・適切な発信	○新聞・テレビCM等のマスメディアを活用した広報活動の実施 ○オピニオンリーダー等への原子力対話訪問活動の実施 ○原子力関係情報の積極的公開及び自治体への説明
環境経営の推進	環境経営の推進	○事業所・グループ会社に対するEMSの運用性・機能性向上支援の実施 ○環境活動コスト計画(2007～2009年度)の策定
	地球環境問題への取組み	○CO <sub>2</sub> 排出抑制目標の見直し ○自家消費電力量などに係る目標管理の徹底 ○SF <sub>6</sub> 、規制対象フロン回収徹底
	循環型社会形成への取組み	○産業廃棄物の共同回収対象事業所の拡大 ○グリーンカタログを組み込んだ「電子カタログ購買」の構築
	地域環境との共生	○PCB廃棄物の無害化処理の開始 ○石綿の適正管理の徹底
	社会との協調	○環境情報に特化した環境アクションレポートの発行 ○その土地本来の樹種による九州ふるさとの森づくりの実施 ○当社施設を活用した環境教育支援活動の実施
人権の尊重と働きやすい労働環境の整備	人権の尊重	○各事業所における人権・同和問題研修の実施 ○セクハラホットライン利用のグループ会社拡大
	男女共同参画の推進	○新任管理職研修における仕事と家庭の両立支援に関する意識啓発 ○育児休職者の復職支援施策の検討
	高年齢者や障がい者等の雇用促進	○定年退職者を再雇用する制度(シニア社員制度)の構築 ○障がい者採用の継続実施(10名)
	従業員の意欲・能力向上	○社内公募制度の適用拡大
安全第一主義の徹底	設備の安全確保	○原子力発電品質マネジメントシステムの的確な運用 ○玄海原子力発電所1号機高経年化対策に関する実施状況の国への提出 ○原子炉施設の耐震設計審査指針改定を受けた耐震安全性評価の開始 ○高経年鋼管鉄塔の重点点検の実施
	商品、サービスの安全性向上、電気安全に対する知識普及	○公衆感電災害防止に向けたPR活動の展開及び設備等点検の強化
	安全と健康に留意した職場環境と作業安全の確保	○労働安全衛生マネジメントシステムの導入に向けたリスクアセスメントの試行実施 ○委託先に対する安全管理に関する内部監査の実施 ○過重労働による健康障害防止に向けた諸施策の継続実施
地域・社会との共生	地域・社会の一員としての効果的な共生活動の展開	○地域・社会共生活動基本方針の制定 ○各所における地域・社会共生活動の実施 ・ふれあいコンサート ・事業所主催スポーツ大会 ・若手工芸家国内外派遣研修

